

第11号

ほっとほ~む

<発行> 社会福祉法人 大阪福祉事業財団 高鷲学園 ☎ 072-953-3881 FAX 072-953-3882
 <発行責任者> 園長 瀬川 佳成 Eメールアドレス takawashi@miracle.ocn.ne.jp
 〒583-0885 大阪府羽曳野市南恵我之荘2丁目6番20号

子どもたちに幸せが届かれる年へ

あけましておめでとうございます。
 皆さまのご支援のおかげで、子ども
 も職員も元気に新年を迎えることが
 できました。

さて、昨年の今頃はタイガーマスク現象が広がり、高鷲学園でも玩具や文具が届きたくさんご厚志をいたしました。こんなに児童養護施設が世間から注目されるのは今までなかつたことです。この機会に施設の実態を伝え、施設をよくしようという世論の盛り上がりを期待していました。

ところが、東日本大震災によつて事態は一変しました。大地震と津波、さらには原発事故による災禍に対し、今も日本中が復興のための支援を続けています。タイガーマスクどころではないと言えば、全くその通りです。ただ、この現象がきっかけになつて、継続的に施設を支えて下さる方が増えました。庭に樹木を植えて手入れをしてくれる人や定期的に金品を寄せてくれる人などがいて、とてもうれしく思います。

また制度面でも、私たちが一番望んでいた職員の増員が来年度から実施されます。子ども6人に対し1人

の配置が5・5人に対し1人になります。ほんのわずかな改善ですが、配置基準が変わるのは33年ぶりのことです。国は4対1を目指に取り組むことも公言しました。

心に傷を負った子どもたちが元気を取り戻し、自分

の夢に向かつて生きていくためには、寄りそな大人がもつと必要です。

ところで、いま学園には百人をこえる子どもたちが暮らしています。一時保護という形で入所する子どもが急増しています。

入退所が多く、少し生活が落ち着きませんが、年末にはクリスマス会やお餅つき、年始には新年会や初詣などの楽しい行事を行いました。

また、この時期には進路選択があります。高校・高等部3年生6人は3月に施設を出なければなりません。厳しい中ではあります

がりますが、自立に向けて就職や施設探しに奔走しています。

そんな子どもたちに、今年も

皆さまの温かいご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

(園長 瀬川佳成)

今年の抱負

・今年から1年生。一年生になりましたら、勉強楽しみ。給食を食べたい。友達できるかな。

・中学生になつたらクラブや勉強、新しいことを楽しみたい。(6歳)

・実験に向けて勉強をがんばる。最後のクラブを悔いの残らないように頑張る。(小学6年生)

・社会に向かつて努力する。受験勉強、最後まであきらめずに頑張る。(中学3年生)

・社会に出て、色んな不安もあるけど仕事を続けていきたいです。

(高校3年生)

・楽しく、笑顔が一杯の学園にしたいと思います。(職員)



楽しい時間を

10月23日、松原青年会議所の招待行事で小学校1年生から6年生の子どもたちが大泉緑地に行きました。

大泉緑地に着くと、青年会議所の方々が優しく迎えてくれ、子どもたちもすぐに打ち解けることができました。チームで取り組むゲームや活動では、どんぐりをたくさん集めたり、クイズをといたり、一位をめざしてみんな真剣な顔で取り組んでいました。お昼ごはん

はカレーで芝生の上でみんなで調理しました。包丁を持って野菜を切る子、洗い物をする子、まだかなどぐつぐつ煮ているのを見ていた子、自分達で作ったカレーは特別おいしいようでした。朝から夕方まで、リーダーの方々と思い切り遊び、様々な体験をし、とても楽しい一日になりました。どうもありがとうございました。

（3Fブロック 鈴木可奈）

みんなで力を合わせて

私は、大泉緑地で遊んで楽しかったことがたくさんあります。その

が野菜の皮をむいたりして作りました。ケンカとかもあって大変だったこともあるけどとても楽しかったです。私のチームは最下位だったけど、いろんなことができうれしかったです。

（小学6年生女子）



幼稚園ブロックのクリスマス会は、11名のゲストをお迎えして行いました。

サンタの衣装をまとった子どもたちが可愛いポーズを決めて登場



し、歌やダンスを披露しました。始めは緊張気味だった子どもたちもゲストの方の温かい雰囲気に触れ、笑顔を見せながら踊ることができました。劇の最後に子どもたちからゲストの方へお菓子のプレゼントを配りました。休憩タイムでは、ゲストの方と一緒ににおやつを食べ、楽しいひとときを過ごされました。

普段からお世話になっている方々への感謝の気持ちと共に子どもたちの頑張っている姿を見ていただけ、とても素敵なお祭りとなりました。ご参加くださいた皆様ありがとうございました。

（幼稚園ブロック 森川葉月）



園内行事

高鷲学園では年に一回中高生の子を対象に、子どもたちが自分で選んだ行事に参加する目的別行事を行っています。今年は、釣り、サイクリング、ボーリング、スケート、登山があります。その中で釣りと、サイクリングについて書いてもらいました。

釣り行事

11月13日の日曜日に千早赤阪村にあるマス釣り場に行きました。秋晴れの下、紅葉も色付き初めという最高の天気の中、釣り堀を1区画貸し切り、自前で用意したイクラとミニズのえさを使って釣りをしました。竿を入れると早速マスがかかり、子どもたちは竿から伝わる魚の暴れる動きに興奮と楽しみを感じることができ、今回釣りが初めてという子や、魚が触れないという子もいましたが、みんなが満足して釣りをすることができました。釣った魚は水場に持つて行き、その場で職員がさばいて

サイクリング

(中学生男子)

マスのあらい(刺身)にして食べました。味は自身の魚でヒラメに似た味がしてとても美味しい、子どもたちもおいしいと言ひながらあつという間に2匹のマスを食しました。釣ったマスは全部で38匹いて学園に持つて帰り下処理をしてから、調理場で焼いてもらつて、みんなで美味しく食べました。

(3F学童ブロック 辻本成祐)

全国障害者スポーツ大会

優勝!

10月に山口県で第11回全国障害者スポーツ大会が開催され、高校2年生の女の子がソフトボール投げと800メートル走に出場しました。

ここ最近は京都、奈良と行っていたので今回は兵庫へ。三宮まで電車で行き、そこから自転車をレンタルし子どもたちとルートを考



えスター。まず布引の滝へ行くことに。当日は天候に恵まれずでしたが子どもたちは滝までの坂道を雨が降る中、必死に楽しく自転車を漕ぎ、滝に着いた時は達成感もあってかとても良い表情を見せてくれました。その後は自転車で生田神社、南京町などに立ち寄り観光もしながら帰ってきました。

(1Fブロック 金高弘行)

クリスマスコンサート

今年も藤井寺市民音楽団の皆さんによるクリスマスコンサートがありました。子どもたちは本物の楽器から奏でられる、生の音に心を躍らせて聞き入っていました。素敵なお時間をありがとうございました。(2Fブロック 若林康一)



優勝し、800メートル走で準優勝を果たしました。

予選大会を通過してから、毎月練習会に参加し、慣れない環境と大きなプレッシャーの中、素晴らしい成績を残しました。よくがんばったね。

(3Fブロック 鈴木可奈)



寄付金・寄贈をいただいた方
 (2011年10月1日～12月26日)
ありがとうございました。
 (敬称略)

寄付金

道明寺天満宮 少年補導協助員連絡会
 田中農園スナダ建設㈱ T (羽曳野市)
 羽曳野市歳末たすけあい運動
 国際ソロプロミスト大阪みささぎ
 M・T (大阪市) A・H (羽曳野市)
 狹山ハウス管理組合伊達直人基金

寄贈

M・O (米) (側)日本出版クラブ (本)
 浅田満 (国産牛ローススライス) S (柿)
 櫻オリンピア製菓 (チョコレート)
 田中農園 (米) みな穂農協 (富山米)
 国際ソロプロミスト大阪みささぎ (菓子)
 (櫻サンフレーバー (ケーキ))
 (社)JAIFA (掃除機)
 羽曳野市社協 (菓子) 荒木照代 (菓子)
 ミートよねざわ (もも肉)
 水明堂 (じやんぱく) K・U (ケーキ)
 松原青年会議所 (菓子)
 友岡みどり (ドーナツ)
 浅野悦子 (みかん) はるな薬局 (菓子)
 日本出版販売㈱ (本) 卒園生N (ケーキ)
 もみの木 (手作りバック)
 大阪レッグニット卸商組合 (靴下)

招待

おはなしボランティアはびきの (手作り菓子)
 匠海トレーディング㈱ (冷凍海産物)
 大阪なにわロータリークラブ
 (ブルーレイレコード一3台)

市民マラソン**今年も快走**

昨年に比べ、寒さが厳しい中、小学生は2km、中学生男子は5kmを自分の持っている力を出し切り走りました。

参加人数も増えている中で上位成績とはいかなかつたが、みんな完走することができ、充実した時間をお過ごすこととなりました。

「来年はもっと練習してまた参加したい」と言う声も出ていました。

(1Fブロック 岡出多申)



炭火で おいしい

調理ブロック

秋の味覚と言えばさんまで
が、学園で初めての試みとなる、
さんまパーティーを実施しまし
た。

普段は内臓を取り除いた状態
で調理していますが、今回は内
臓付きで炭火で焼いて提供しま
した。

残念ながら当日は雨でしたが、
手伝いに入ってくれる子もいて
一緒に楽しく調理が出来て良かつ
たです。子どもたちからの評判
も良く、次回は是非とも秋空の
下で出来たらいいなと思いま
した。

ほつと ひとこと

新しい年が始まりま
した。子どもたちは、手作
りの扇を持ちグラウンド
を走り回ったり、コマを
回す練習をしています。
今年も子どもたちの笑顔が沢山見られる年に
したいです。

(幼児ブロック 村上裕子)

